

平成29年度地域活動支援助成事業

宮前女子会地域活性化サポーター育成事業

【宮前区自治会】

休眠状態だった婦人会が、新たに宮前女子会として誕生しました。
今回の事業では会員のスキルアップを図りながら地域行事の重要なサポーターを育成し、地域を活性化させることを目的に、様々な活動を展開しました。

女子会定例会として定期的な集まりを持つことと、会員の親睦とスキルアップを兼ねて、毎週金曜日の午前10時～12時に琉舞サークルを立ち上げました。初心者の方も多かったのですが、結成3か月目には自治会行事で披露できるほどになりました。



地域の中学生と自治会、老人クラブ、女子会の交流会を行いました。地域の清掃活動としてゴミ拾いを行いながらゴミの分別回収を学び、その後に宮前区の歴史・伝統文化の学習を行いました。終了後は女子会お手製の具だくさんカレーライスをいただきました。普段、部活動などで忙しく自治会に足を運ぶことのない中学生と老人会員が接することで、地域活動にも関心を持ってもらうことができました。



夏場の悩み…ゴキブリ対策のため女子会に孫も加わり、総勢20人でゴキブリ団子2,000個以上を作り、高齢者や一人暮らしの方たちに届けました。



旧盆に向け沖縄料理をマスターするために「いなむどうち」に挑戦、県外出身の会員も参加し、材料の買い出しから調理まで頑張りました。炊き出し訓練を兼ねて高齢者食堂を実施したところ、自分も参加して一緒に作りたいと40人程が食堂を利用しました。



和服は持っているが自分で着ることができないとの声を受け、和装着付け教室を3回開講しました。また、せっかく琉舞を習っているのだからと、琉装教室も2回実施しました。

お正月に自作盛り花を生けようと「正月盛花講座」を実施しました。募集開始1週間で20名を超える応募があり、満員御礼となりました。参加者は講師の指導の下、それぞれの家庭に合う素晴らしい盛花を完成させました。

パン作りを学んで地域の高齢者に宅配して喜んでいただくこと、『パン工房アジュテ』で7種類のパン作りを学びました。出来上がったパンは地域の高齢者や一人暮らしの方々に宅配し、焼きたてのパンをみなさん喜んでいただきました。

1年を通じた活動で、自治会活動は宮前女子会なくしては成り立たないというほどの中心的存在になっています。今後も女子会のスキルアップを図りつつ会員層を広げ、子供会や青年会等とも連携しながら、地域活性化を目指していきます。

